

近畿・沖縄

【城郭ライター萩原さんと行く】

日本100名城めぐり 13弾 **4日間**

近畿・沖縄編 紀井徳川の和歌山城
琉球王国の栄光を伝える首里城

歴史探訪

ツアーコード/JB9045S



出発日 **2月1日(木)**

■旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室 **189,800円**
1名様1室 **196,800円**

- 添乗員同行(全行程)
- 食事/3朝食・2昼食・2夕食付
- 最少催行人員/15名様
- 利用バス会社:中紀バス、美ら島観光バス

ご宿泊ホテル

1日目/泉大津市内:関泉泉大津ワシントンホテル 洋室利用(バス・トイレ付)
2・3日目/那覇市内:ホテルグレイスリー那覇 洋室利用(バス・トイレ付)



和歌山城

羽柴秀長が築城しその後城主を変えながら拡張し、徳川時代には大城郭となり御三家にかなう格式のある城となる。見どころは石垣で、各城主の時代ごとに積まれた工法や素材の石も異なる。



今帰仁城址

世界遺産にも登録されたグスクは、歴史は古く13世紀までさかのぼり、堅牢な城壁に囲まれたその城は、標高約100メートルに位置し、やんばるの地を守る要の城でした。



中城城跡

自然の岩石や地形を巧みに利用した美しい曲線の城壁。当時の巧みな石積技術を目の前で見ることができます。「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして、世界遺産に登録されました。

旅のポイント

日本100名城シリーズ第13弾。城郭ライター萩原さち子氏の解説で近畿2ヶ所、沖縄本島3ヶ所の百名城を訪ねます。沖縄では、独自の城壁や中国の建築文化を取り入れたお城の様子についてお話しします。関西で1泊し沖縄に渡るツアーです。
※当社は日本城郭協会の法人会員です

日程	行程	食事
1	新千歳8:00~10:00発-----関西又は伊丹空港=== 南海都千早○千早城(100分)===泉大津市内17:30頃【泊】	× × 夕
2	泉大津市内8:30頃=====和歌山●和歌山城(80分)===== =関西空港又は伊丹空港13:00~14:00発-----那覇空港= =====那覇市内17:30頃【泊】	朝 昼 夕
3	那覇市内8:00頃=国頭郡●今帰仁城址(100分)=●美ら海水族館(100分)=●中城城跡(70分)=那覇市内泊18:00頃【泊】	朝 昼 ×
4	那覇市内8:30=●首里城(120分)=那覇空港----- (羽田空港乗り継ぎ)-----新千歳空港17:00~19:00着	朝 × ×



同行講師 萩原 さち子氏
1~4日目まで(現地のみ)同行



首里城

©OCVB

首里城は沖縄の歴史・文化を象徴する城であり、首里城の歴史は琉球王国の歴史そのものである。城は小高い丘の上に立地し、曲線を描く城壁で取り囲まれ、その中に多くの施設が建てられている。首里城は内郭(内側城郭)と外郭(外側城郭)に大きく分けられ、内郭は15世紀初期に、外郭は16世紀中期に完成している。中国や日本との長い交流の歴史があったため、首里城は随所に中国や日本の建築文化の影響を受けている。2019年10月焼失した首里城は2026年完成へ向けて復元を進めています。